

基本方針2 疾病等の予防体制の充実

基本施策 ⑤ 疾病の早期発見と早期治療に向けた体制の充実

⑥ 健康診査等フォローアップ（事後指導）体制の充実

取組指標		策定時の値 (H21)	直近値 (H26)	目標値	評価
1	国保特定健康診査受診率 (40～74歳)	47.9%	47.0%	65.0% ↓ 56.0% ⁴⁾	△
2	国保特定保健指導実施率 (40～74歳)	20.0%	23.3%	45.0% ↓ 50.0% ⁴⁾	○
3	がん検診受診率 ⁵⁾	胃がん 40.7%	43.6%	50.0%	○
4		肺がん 35.8%	50.3%		◎
5		大腸がん 38.2%	50.7%		◎
6		乳がん 33.2%	32.2%		△
7		子宮頸がん 32.2%	32.0%		△
8	がん精密検査受診率 (長野市実施)	胃がん 88.1%	93.4%	100%	○
9		肺がん 93.3%	93.6%		○
10		大腸がん 75.4%	70.0%		△
11		乳がん 76.0%	89.3%		○
12		子宮頸がん 66.7%	74.2%		○
13	歯周疾患検診受診率	7.3%	8.2%	9.7%以上	○

⁴⁾ 長野市国保第二期特定健康診査等実施計画（H25～H29）との整合をはかった。

⁵⁾ H21・H27 健康づくりに関するアンケート

- ・ 肺・大腸がん検診の受診率は増加し、目標である50%を達成しました。乳・子宮頸がん検診は、受診率が30%台と低い状況で改善が見られません。
- ・ 国保特定健診受診率は、若干減少しましたが、国保特定保健指導実施率は増加しました。
- ・ がん精密検査受診率は、大腸・子宮頸がん検診が他の検診と比較すると低い状況でした。
- ・ 歯周疾患検診受診率は、増加傾向であるものの、1割に達していません。

◇ 今後の課題

- ・ 健診（検診）受診率は、一部がん検診を除き、改善していますが、目標の達成に向けて、健診（検診）の重要性を一層啓発するとともに、受診率向上に効果的な手法を検討する必要があります。